

E 普及・参考事項並びに試験研究の成果

1. 平成 21 年普及奨励事項、普及推進事項、指導参考事項、研究参考事項並びに行政参考事項

平成 20 年度北海道農業試験会議（成績会議）において、当年度までに完了した試験研究成績について、普及、研究、行政に提供される事項を決定した。そのうち、当場が担当または分担した提出課題（農業資材・農業機械性能調査関係課題を除く）は次のとおりである。

(1) 普及奨励事項

－優良品種－

（作物開発部会）

○てんさい新品種候補「KWS5R16」（北見農試、十勝農試、中央農試作物研究部畑作科、上川農試）

○りんご「紅将軍」（作物研究部果樹科）

(2) 普及推進事項

－優良品種－

（作物開発部会）

○りんご「昂林」（作物研究部果樹科）

－推進技術－

（農業環境部会）

○セルリーのチューブかん水栽培における減化学農薬栽培技術と土壤診断に基づく施肥対応（環境保全部土壤生態科、生産環境部病虫科）

○てんさいのアシグロハモグリバエ防除対策（環境保全部クリーン農業科、生産環境部予察科）

（生産システム部会）

○余剰バイオガス精製・圧縮装置と地域利用システム（生産研究部機械科等）

（総合部会）

○水稲「大地の星」における湛水直播栽培のコスト低減（中央農試技術体系化チーム）

(3) 指導参考事項

（作物開発部会）

○平成 20 年道南地方で発生した大豆「タマフクラ」の出芽不良原因および当面の対応（道南農試、中央農試、シンジェンタジャパン株式会社）

（農業環境部会）

○北海道農耕地における硝酸性窒素による地下水の汚染リスクと軽減対策（環境保全部農業環境科・土壤生態科、生産環境部栽培環境科、十勝農試生産研究部栽培環境科、北見農試生産研究部栽培環境科、地質研環境地質部水理地質科・環境地質部環境工学科、環境研環境保全部水質環境科・企画総務部環境GIS科）

○北海道における水稲カドミウム濃度の変動要因と低減対策（環境保全部農業環境科）

○北海道における水稲カドミウム濃度の変動要因と低減対策（環境保全部農業環境科）

○育苗時使用農薬による後作物への残留リスク評価と ELISA キットの野菜への適用性（環境保全部農業環境科）

（クリーン農業部会）

○施設栽培メロンにおける生物農薬を利用した減農薬栽培技術（生産環境部病虫科）

○各種病害虫に対するドリフト低減ノズルの防除効果（生産環境部病虫科・予察科、環境保全部クリーン農業科、十勝農試生産研究部病虫科、北見農試生産研究部病虫科、北海道植物防疫協会）

○トマトのカリ収支に基づくカリ施肥基準の改訂（生産環境部栽培環境科）

○平成 20 年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫（病害虫防除所、生産環境部予察科・病虫科、環境保全部クリーン農業科、上川農試、道南農試、十勝農試、北見農試、花・野菜技術センター、技術普及課、北海道農業研究センター）

（生産システム部会）

○水稲側条施肥への BB 肥料の適応性（生産研究部機械科、水田・転作科）

○高品質酒造好適米生産に向けた酒米団地の改善方策（生産研究部経営科）

○高品位米生産を目指した成苗・密植栽培技術（生産研究部水田・転作科等）

○水稲に対するケイ酸資材の機械散布技術（生産研究部機械科、水田・転作科）

○Y字二頭口ドリフト低減ノズルによる農薬飛散低減及び防除効果（生産研究部機械科、生産環境部病虫科）

○小麦調製体系における光学式選別機の利用による歩留の向上（生産研究部機械科）

(農産工学部会)

○遺伝子解析による球根花きの病原ウイルスの診断 (基盤研究部遺伝子工学科)

○いちごのウイルスフリー苗生産のためのウイルス検査法 (基盤研究部遺伝子工学科等)

○北海道米品種の食味現況と高品位米選抜強化のための新しい食味検定法 (基盤研究部農産品質科)

(4) 研究参考事項

(作物開発部会)

○大豆における開花期以降の耐湿性検定法 (作物研究部畑作科)

○「Madsen」由来のコムギ縞萎縮病抵抗性育種素材 (遺伝資源部資源貯蔵科, 基盤研究部遺伝子工学科)

(クリーン農業部会)

○ピーマンのトウガラシマイルドモットルウイルス新病原型に利用する弱毒ウイルス (基盤研究部遺伝子工学科)

(農産工学部会)

○ばれいしょの病害虫抵抗性選抜に有効なDNAマーカー (基盤研究部遺伝子工学科等)

(5) 行政参考事項

なし

2. 論文ならびに資料

(1) 研究論文、試験成績

環境保全部

○中津智史, 田村元. 30年間の有機物(牛ふんバーク堆肥および収穫残さ)連用が北海道の淡色黒ボク土の全炭素, 全窒素および物理性に及ぼす影響. 土肥誌, 79(2), p.139-145 (2008).

○中津智史, 木村清. 亜リン酸の葉面散布がコムギの収量および穂発芽の発生に及ぼす影響. 土肥誌, 80(1), p.45-48 (2009).

○岩崎暁生, 三宅規文, 武澤友二, 水越亨, 上堀孝之, 岩泉連. 北海道における春季のナモグリバエの長距離飛来. 日本応用動物昆虫学会誌. 52, p.129-137 (2008)

○青木元彦. 北海道における露地栽培アスパラガス収穫終了後のジュウシホシクビナガハムシ幼虫に対する薬剤防除の効果. 北日本病害虫研究会報. 59, p.179-181 (2008)

○青木元彦. ジュウシホシクビナガハムシ幼虫に対する各種殺虫剤の防除効果. 北日本病害虫研究会報. 59,

p.182-184 (2008)

○川嶋浩三, 岩崎暁生. 青森県におけるハモグリバエ科の採集記録: 第2報. *Celastrina*. 43, p.79-84 (2008)

○佐藤三佳子, 五十嵐俊成, 櫻井道彦, 鈴木和織, 柳原哲司, 奥村正敏. 北海道北部地域における春まきコムギ「春よ恋」に対する開花期以降の尿素葉面散布が子実タンパク質含有率と収量に及ぼす効果およびその変動要因. 日本作物学会紀事. 78, p.9-16 (2009)

○中辻敏朗, 坂口雅己, 柳原哲司, 小野寺政行, 櫻井道彦. 有機栽培野菜畑の窒素肥沃度指標とその簡易分析法. 日本土壌肥料学雑誌. 79, p.317-321 (2008)

○Nakatsuji, T., Kiso, S. Evaluating the change in orchardgrass (*Dactylis glomerata* L.) production associated with global warming in Northern Hokkaido, Japan: Effect of low water stress resulting from a decrease in soil water. *Soil Science and Plant Nutrition*. 54, p.289-300 (2008)

○奥村正敏, 木村文彦, 高松聡, 岡田直樹, 石井耕太, 島恵子, 渋谷幸平, 坂口雅己, 宮森康雄, 田丸浩幸, 中辻敏朗. 道北強粘質転換畑における耕起法を組み合わせた合理的な作付け体系の確立. 2.転換後の土壌理化学性の変化と生育に及ぼす耕起法の影響. 北農. 75, p.288-295 (2008)

○堀一嘉, 富沢ゆい子, 中辻敏朗. セルリーに対する灌水方法の改善に向けた取組み. 農業農村工学会誌. 76, 352-353 (2008)

基盤研究部

○堀田治邦, 佐々木純, 竹内徹. ジャガイモ Y ウイルスえそ系統 (PVY-N) のモノクローナル抗体と高感度検出法. 平成 19 年度 新しい研究成果—北海道地域—, p.122-125 (2008)

○堀田治邦, 佐々木純, 竹内徹. 北海道で発生したジャガイモ Y ウイルスによるピーマンモザイク病. 北日本病害虫研究会報. 59, p.42-45 (2008)

○西脇由恵, 堀田治邦. 北海道におけるピーマンうどんこ病の発生および収量に及ぼす影響. 北日本病害虫研究会報. 59, p.60-62 (2008)

○鈴木孝子, 堀田治邦, 竹内徹. 小麦品質関連遺伝子を判別する DNA マーカー. 平成 19 年度 新しい研究成果—北海道地域—, p.151-153 (2008)

○小宮山誠一, 加藤淳, 目黒孝司, 山口敦子, 山本愛子. ダイコンのテクスチャー評価法と浅漬け加工に伴うテクスチャーの変化. 園芸学研究. 8, p.101-107 (2009)

遺伝資源部

○玉掛秀人, 樋浦里志. ユリ LA ハイブリッド新品種「ミスティレディ」および「ロイヤルスノー」の育成. 北海道立農試集報. 92, p29-39 (2008)

企画情報室

○谷藤健, 三好智明, 鈴木千賀, 田中義則, 加藤淳, 白井滋久. 寒地におけるダイズ子実イソフラボンの含量・成分組成に及ぼす登熟気温の影響および品種間差. 日本作物学会紀事. 78, p.74-82 (2009)

作物研究部

○木村文彦, 奥村正敏, 高松聡, 岡田直樹, 島恵子, 石井耕太, 神野裕信, 渋谷幸平, 宮森康雄. 道北強粘質転換畑における耕起法を組み合わせた合理的な作付体系の確立 1. 転換後の畑作物・野菜の収量性と導入開始可能年数. 北農. 75 (3), 212-218 (2008)

○田澤暁子, 神野裕信, 手塚光明, 三好智明, 鴻坂扶美子, 田中義則. 「WILIS」を母本としたダイズわいか病高度抵抗性系統「植系 32 号」の育成. 北海道立農試集報. 92, 51-60(2008)

○須田達也, 小野寺政行, 佐藤仁, 神野裕信, 佐藤三佳子, 鈴木和織, 佐藤康司, 竹内晴信, 中津智史, 西村努, 吉村康弘. 秋まき小麦「きたほなみ」の高品質安定栽培法. 平成 19 年度新しい研究成果—北海道地域—. 北海道農業研究センター. p107-113(2008)

○稲川裕, 三木直倫, 村松裕司, 山口作英. リンゴ「ハックナイン」, 「つがる」における葉色・葉中窒素濃度を用いた栄養診断. 北海道立農業試験場集報. 92, p.61-68 (2008)

○来嶋正朋, 稲川裕. リンゴ導入品種の諸特性(短報). 北海道立農業試験場集報. 92. p.81-89 (2008)

○ Koizumi,A., Araki,H., Hori,H., and Inagawa,Y. Windthrow resistance of apple trees grafted in orchard. *Journal of Wood Science*. 54, p.10-15 (2008)

○内田哲嗣, 村松裕司. 生食用「種なしブドウ」の垣根栽培(短報). 北海道立農業試験場集報. 92, p.91-95 (2008)

○井上哲也, 村松裕司, 稲川裕, 内田哲嗣, 来嶋正朋, 沢田一夫. オウトウ新品種「ジューンブライト」の育成. 北海道立農業試験場集報. 92, p.41-49 (2008)

○丹野久, 本間昭, 宗形信也, 平山裕治, 菅原彰, 前川利彦, 沼尾吉則, 尾崎洋人, 荒木和哉. 寒地水稻の湛水土中直播栽培における収量および食味関連形質の特性. 日本作物学会紀事. 77, p.356-364 (2008)

○丹野久, 木下雅文, 佐藤毅. 寒地における水稻もち米品質の年次間と地域間の差異およびその発生要因. 日本作物学会紀事. 78, p.50-59 (2009)

生産研究部

○日向貴久. 酪農経営の飼料利用動向と北海道型 TMR センターの与える影響. 北海道農業. 36,p14-29 (2009)

○木村文彦, 奥村正敏, 高松聡, 岡田直樹, 島恵子, 石井耕太, 神野裕信, 渋谷幸平, 宮森康雄. 道北強粘質転換畑における耕起法を組み合わせた合理的な作付け体系の確立 1.転換後の畑作物・野菜の収量性と導入開始可能年数. 北農. 75 (3), p212-218 (2008)

○奥村正敏, 木村文彦, 高松聡, 岡田直樹, 石井耕太, 島恵子, 渋谷幸平, 坂口雅己, 宮森康雄, 田丸浩幸, 中辻敏朗. 道北強粘質転換畑における耕起法を組み合わせた合理的な作付け体系の確立 2.転換後の土壌物理性の変化と生育におよぼす耕起法の影響. 北農. 75 (4), p288-295 (2008)

○石井耕太, 岡田直樹, 奥村正敏, 高松聡, 島恵子, 木村文彦, 渋谷幸平.道北強粘質転換畑における耕起法を組み合わせた合理的な作付け体系の確立 3.簡易耕導入による作業能率・燃料消費量の改善. 北農. 75 (4), p308-314 (2008)

○岡田直樹, 奥村正敏, 木村文彦, 島恵子, 高松聡, 宮森康雄, 渋谷幸平, 坂口雅己, 石井耕太, 木村義彰. 道北強粘質転換畑におけるチゼル耕を導入した作付け大系モデル.平成 19 年度新しい研究成果-北海道地域-.p.23-31 (2008)

○後藤英次, 熊谷聡. 低温および遮光が寒地水稻品種「ななつぼし」の胴切粒発生に及ぼす影響. 日本作物学会紀事. 78, p.35-42 (2009)

○後藤英次, 木下雅文, 長田亨. 水稻品種「おぼろづき」の食味特性と石狩・空知南部地域における栽培指標. 北農. 76 (1), p.21-30 (2009)

○塚本康貴. 砂質客土埋設工法による泥炭土水田の米粒タンパク質低減技術. 平成 19 年度新しい研究成果—北海道地域—. p.13-18 (2008)

生産環境部

○橋本庸三, 齊藤美樹. アカヒゲホソミドリカスミカメに対する水面施用剤剤の放飼条件下における残効期間. 北日本病害虫研究会報. 59, p.120-122 (2008)

○橋本庸三, 齊藤美樹. アカヒゲホソミドリカスミカメに対する水面施用剤剤の水田における防除効果. 北日本病害虫研究会報. 59, p.123-125 (2008)

○水野はるか, 相馬潤, 近藤則夫. 北海道のイネ残渣から分離した *Fusarium graminearum* 種複合体の種構成と毒素産生型. 北日本病害虫研究会報. 59, p.22-25(2008)

○美濃健一, 西脇由恵, 相馬潤, 池谷美奈子, 田中丈夫. 北海道に於けるジャガイモ粉状そうか病の発生状況. 北農. 76, p.14- 20 (2009)

○三宅規文, 田中義則, 堀一嘉, 武澤友二, 岩崎暁生. ハスモンヨトウ抵抗性ダイズ品種のヨトウガに対する生育阻害効果. 北日本病害虫研究会報. 59, p.142-144 (2008)

○須田達也, 小野寺政行, 佐藤仁, 神野裕信, 佐藤三佳子, 鈴木和織, 佐藤康司, 竹内晴信, 中津智史, 西村努, 吉村康弘. 秋まき小麦「きたほなみ」の高品質安定栽培法. 平成 19 年度 新しい研究成果—北海道地域—. p.107-113 (2008)

技術普及部

○五十嵐俊成, 古原洋. 「きらら397」における登熟温度および枝梗着生位置がアミロース含有率に及ぼす影響. 日本作物学会紀事. 77, p.142-150 (2008)

(2) 口頭発表 (ポスター発表含む)

環境保全部

○末久美由紀, 中津智史. 中本洋. 植生帯設置による浅層地下水中の硝酸性窒素濃度低減効果. 日本土壤肥料学会北海道支部講演要旨集. 54, p16(2008)

○上野達, 中本洋. 育苗時使用農薬による後作ハウレンソウへの残留リスク評価. 日本農薬学会第 34 回大会講演要旨集 平成 21 年度. p.114 (2009)

○岩崎暁生. 北海道におけるアシグロハモグリバエの発生経過. 2008 年度応用動物昆虫学会・昆虫学会北海道支部大会講演要旨集. p.4 (2008)

○青木元彦. 北海道におけるヒシウンカの生活史. 2008 年度応用動物昆虫学会・昆虫学会北海道支部大会講演要旨集. p.4 (2009)

○櫻井道彦, 中辻敏朗. バイオログプレートに基づく土壌微生物群集構造と窒素無機化能との関連. 日本土壤肥料学会講演要旨集. 54, p. 48 (2008)

○榎本匠, 渡部敏裕, 岡本美輪, 櫻井道彦, 信濃卓郎, 大崎満. 根圏プロテアーゼに注目した植物の有機態窒素利用の検討. 日本土壤肥料学会講演要旨集. 54, p. 106 (2008)

○坂口雅己, 櫻井道彦, 柳原哲司. 火山性土における熱水抽出性窒素簡易測定法の検討. 日本土壤肥料学会講演

要旨集. 54, p. 131 (2008)

○田丸浩幸, 中辻敏朗, 小野寺政行. 後作緑肥の導入による露地野菜畑の硝酸汚染軽減効果. 日本土壤肥料学会北海道支部秋季大会講演要旨集. p. 15 (2008)

基盤研究部

○堀田治邦, 佐々木純, 竹内徹. ジャガイモ Y ウイルスえそ系統 (PVY-N) の大腸菌発現タンパク質に対するモノクローナル抗体の作製. 日植病報. 74, p.219-220 (2008)

○竹内徹, 佐々木純, 江部成彦. インゲンマメ黄化病抵抗性遺伝子 Sdvy-1 を検出する分子マーカー. 日植病報. 74, p.248 (2008)

○佐々木純, 竹内徹, 古田和義. イチゴマイルドイエローエッジウイルス (SMYEV) の大腸菌発現外被タンパク質に対する抗血清の作製とエライザ法による診断への利用. 日植病報. 74, p.219 (2008)

○古田和義, 竹内徹, 佐々木純. RT-LAMP によるイチゴマイルドイエローエッジウイルス (SMYEV) 及びイチゴベインバインディング (SVBV) の検出. 日植病報. 74, p.221 (2008)

○足利奈奈, 中道浩司, 鈴木孝子, 竹内徹, 吉村康弘. DNAマーカーを利用した赤かび病抵抗性育種について—①反復戻し交配による赤かび病抵抗性育種—. 赤かび研究会 (2008)

○鈴木孝子, 足利奈奈, 吉村康弘, 竹内徹. DNAマーカーを利用した赤かび病抵抗性育種について—②反復戻し交配自殖系統を利用した抵抗性QTLの効果の検証—. 赤かび研究会 (2008)

○鈴木孝子, 佐藤導謙, 竹内徹. 小麦赤かび病抵抗性に関与する5つのQTLの有効性検証. 育種学研究. 10(別2), p. 154 (2008)

○鈴木孝子. 道立農試における DNA マーカーを利用した小麦育種について. 2008 年北海道バイテク研究交流会 (2008)

○鈴木孝子. 小麦におけるマーカー育種の現状と今後の課題. 日本育種学会・作物学会北海道談話会シンポジウム (2008)

○小林聡, 鈴木孝子, 吉村康弘. 「蘇麦 3 号」由来の赤かび病抵抗性 QTL を導入した秋まき小麦戻し交配系統の農業特性と品質. 日本育種学会・作物学会北海道談話会報. 49, p.55-56(2008)

○佐々木純, 堀田治邦, 竹内徹. ネギから検出されたネギ萎縮ウイルス. 第 62 回北日本病害虫研究会 (2009)

○檜館拓, 千川明子, 伊與田竜, 佐々木純. ネギの条斑

症状の発生とその防除対策. 第 62 回北日本病害虫研究会 (2009)

○佐々木純, 堀田治邦, 神田絢美, 津田新哉. L^4 遺伝子を打破するトウガラシマイルドモットルウイルス病原型 P_{1,2,3,4} に対する弱毒株の干渉効果. 平成21年度日本植物病理学会大会. (印刷中) (2009)

○小宮山誠一, 相馬ちひろ, 鳥越昌隆, 五十嵐正和. 光センサーによるダイコン内部障害の非破壊評価. 日本食品科学工学会北海道支部大会要旨集. p.11 (2009)

○相馬ちひろ, 国中泉, 奥村理, 加藤淳. 小豆ポリフェノール含量の非破壊測定技術の開発. 日本食品科学工学会. 第 55 回大会講演集. p.78(2008)

○長田亨, 小宮山誠一, 柳原哲司. 多点数分析が可能な米飯老化性評価法と品種間差異. 日本食品科学工学会北海道支部大会要旨集. p.22 (2009)

○鈴木孝子, 竹内徹. コムギの Wx-B1 欠失型および高分子量グルテニンサブユニット Glu-D1d を判別する共優性マーカー. 育種学研究. 11 (別1), p.212 (2009)

○宗形信也, 浅山聡, 千田圭一, 佐藤導謙, 鈴木孝子, 堀田治邦, 竹内徹. 「Madsen」由来のコムギ縮萎病抵抗性を導入した系統「滝系麦 1～4号」の育成. 育種学研究. 11 (別1), p.164 (2009)

○小林聡, 鈴木孝子, 吉村康弘. DNA マーカーと戻し交配を利用した秋まきコムギにおける赤かび病抵抗性育種について. 育種学研究. 11 (別1), p.166 (2009)

○鈴木孝子, 竹内徹, 島田尚典. アズキ落葉病抵抗性遺伝子 Pgal とアズキ萎凋病抵抗性遺伝子 Foa3 は同一遺伝子かごく近傍に連鎖する.平成 21 年度日本植物病理学会大会. (印刷中) (2009)

遺伝資源部

○宗形信也, 浅山聡, 千田圭一, 佐藤導謙, 鈴木孝子, 堀田治邦, 竹内徹. 「Madsen」由来のコムギ縮萎病抵抗性を導入した系統「滝系麦 1～4号」の育成. 育種学研究. 11 (別1), p.164 (2009)

企画情報室

○宗形信也, 浅山聡, 千田圭一, 佐藤導謙, 鈴木孝子, 堀田治邦, 竹内徹. 「Madsen」由来のコムギ縮萎病抵抗性を導入した系統「滝系麦 1～4号」の育成. 育種学研究. 11 (別1), p.164 (2009)

○Kasuya, H. and Takahashi, J. Effects of Starch and CP content on Milk Production and Reproductive Performance of High producing Lactating Holstein Cows Fed Grass

Silage and Agricultural Byproducts. The 13th Asian-Australian Association of Animal Societies Animal Science Congress. p.13 (2008)

作物研究部

○船附秀行, 池田達哉, 大西志全, 千田峰生, 三好智明, 石本政男, 喜多村啓介. 連鎖群A2に同定された新規ダイズ耐塩性QTLの効果. 日本作物学会紀事. 77 (別2), p196-197 (2008)

○鴻坂扶美子, 田中義則, 大西志全, 三好智明, 藤田正平. ダイズの耐湿性圃場検定法と耐湿性母本. 育種学研究. 11 (別1), p230(2009)

○前野眞司. 北海道の畑雑草対策に関する取り組みと今後の課題. 平成20年度十勝農学談話会誌 50, p91-95 (2009)

○田中義則, 藤田正平, 三好智明. 大豆におけるマーカー育種の現状と今後の展望. 平成20年度日本育種学会・日本作物学会北海道談話会シンポジウム (2008.12.6)

○井上哲也. 色づき良く、おいしいりんご“早生ふじ「昂林」「紅将軍」”. 道央圏農業新技術発表会講演要旨. p.11-12 (2009)

生産研究部

○平石学. 大規模稲作経営の収益性格差に関する考察. 平成20年日本農業経営学会研究大会. p.114-115(2008)

○日向貴久. 酪農経営における所得と生産性規定要因. 平成20年日本農業経営学会研究大会. p.96-97(2008.9)

○木村義彰, 日向貴久, 保井聖一, 野口伸, 松田從三, 塚本隆行, 今井俊行. 圧縮バイオガスを基軸としたエネルギー地域利活用システムの構築. 平成20年度廃棄物学会研究討論会要旨. p.100(2008)

○稲野一郎. 自走式てん菜4畦用収穫機の損傷軽減対策. 農業機械学会北海道支部第59回年次大会講演要旨. p.86-87 (2008)

○熊谷聡, 後藤英次, 安積大治. 水稲湛水直播栽培における種子の鉄コーティング比および貯蔵期間が苗立ちに及ぼす影響. 日本土壌肥料学会北海道支部秋季大会要旨集. p.6(2008)

○塚本康貴. 転換畑における効果的な地下かんがい利用技術. 第57回農業農村工学会北海道支部研究発表会講演集. 22, p.60-65(2008)

○梶原靖久, 平山裕治, 田中一生, 岩間和人. 北海道水稲の交雑後代における白米タンパク質およびアミロース含有率の F4-F6 世代間の相関関係. 日本育種学会・作物学会北海道談話会報. 49,p.63-64 (2008)

生産環境部

- 田中文夫, 不破秀明, 堀田光生. PCRおよびELISAを用いたジャガイモ黒あし病菌3種の保菌塊茎からの検出
日本植物病理学会報 75, p.87(2009)
- 田中文夫, 不破秀明, 堀田光生. ジャガイモ黒あし病菌3種のELISAおよびPCRによる識別. 日本植物病理学会報. 74, p.256-257(2008)
- 田中文夫, 不破秀明, 堀田光生. 種いも伝染性病原細菌のジャガイモ塊茎からの簡易検出法の開発. 平成20年度日本植物病理学会. (山形市, 2009. 3. 26)
- 堀田光生, 土屋健一, 田中文夫, 菅康弘, 大城篤, 吉田隆延. マルチプレックスPCRによる国内産ジャガイモ青枯病菌のPhylotypeの識別. 日本植物病理学会報. 74, p. 254(2008)
- Mitsuo Horita and Fumio Tanaka. PCR-based specific detection of potato black leg pathogen *Pectobacterium carotovorum* subsp. *carotovorum*. 9-th International Conference of Plant Pathology. (Torino.2008.8.25)
- 角野晶大, 新村昭憲, 成松靖, 松井梨絵, 西村俊一. *Glomerella cingulata* (*Colletotrichum gloeosporioides*) によるイチゴ炭疽病の北海道で発生. 日本植物病理学会報. 75, p. 85 (2009)
- 角野晶大, 白井佳代. セルリー斑点病における薬剤の効果とチオファネートメチル水和剤に対する感受性. 日本植物病理学会報. 75, p. 88 (2009)
- 相馬潤. コムギの外観健全粒の容積重とDON汚染程度との関係. 日本植物病理学会報. 74, p. 189(2008)
- 水野はるか, 相馬潤, 近藤則夫. 北海道におけるニバレノール産生型*Fusarium asiaticum*の春播コムギに対する病原力. 日本植物病理学会報. 73, p. 213(2008)
- 相馬潤. 殺菌剤のデオキシニバレノール汚染低減効果. 日本農薬学会農薬生物活性研究会・バイオサイエンス研究会合同シンポジウム講演要旨集. p. 9-12(2008)
- 相馬潤. 北海道におけるコムギ赤かび病とデオキシニバレノール汚染対策. 日本植物病理学会北海道部会年報. 36, p. 18-22(2008)
- 相馬潤. 赤かび病抵抗性春播コムギにおける外観健全粒への*Fusarium graminearum*の感染. 日本植物病理学会報. 75, p. 88(2009)
- 東條元昭・美濃健一・沼田州平・星野保. コムギとオーチャードグラスの褐色雪腐病に関与する *Pythium* 属菌の北海道に於ける分布. 日本植物病理学会報 74, p.211(2008)
- 三宅規文, 吉松慎一, 中尾弘志. 北海道で発生したヘリキスジノメイガの発生・被害状況. 第 62 回北日本病

害虫研究発表会. (2009.2.17)

○橋本直樹, 三宅規文. 2008 年に北海道で発生したヘリキスジノメイガの発生状況と有効薬剤. 2008 年度日本応用動物昆虫学会・日本昆虫学会 共催支部大会講演要旨集. p.3 (2009)

○須田達也, 小野寺政行. 心土破碎の施工方法が秋まき小麦の生育・収量に及ぼす影響. 日本土壌肥料学会北海道支部会秋季大会講演要旨集. p.6(2008)

(3) 専門雑誌記事

環境保全部

- 志賀弘行. 作物の広域センシングによる生育環境の把握. 季刊肥料. 111, p. 27-32 (2008)
- 加藤俊介. 野菜の有機栽培への取り組み. ニューカントリー 2008 年秋季臨時増刊号「北海道の野菜づくり」. p.86-88(2008)
- 中本洋. 野菜用肥料の使い方. ニューカントリー 2008 年秋季臨時増刊号「北海道の野菜づくり」. p.18-21(2008)
- 中本洋. 技術特集「地下水の硝酸性窒素汚染を防ぐ施肥法」. ニューカントリー 10月号 655. p.28-30(2008)
- 中本洋. 特集/肥料高騰を乗り切るために「畑作園芸の現状分析と施肥対応」. 農家の友 11月号 711, p.31-33(2008)
- 中本洋. なるほど新技術「有機性廃棄物とカドミウム負荷 その実態と土壌・作物へのリスク軽減」. ニューカントリー 12月号 657, p.70-71(2008)
- 岩崎暁生. 平成 20 年度に注意を要する病害虫 小麦のムギキモグリバエと大豆のマメシンクイガ. ニューカントリー. 649, p.52-53(2009)
- 岩崎暁生. バレイショの害虫. 農薬グラフ. 177, p.2-5(2008)
- 青木元彦. 生育調節剤による茎葉処理とウイルス感染. ニューカントリー. 656, p.48-49(2008)
- 青木元彦. 露地栽培アスパラガス収穫終了後のジュウシホシクビナガハムシ幼虫に対する薬剤防除の効果. 今月の農業. 3月号, p.20-23(2009)
- 櫻井道彦. 土壌診断を活用した有機質肥料施用技術の開発. 北海道有機農業技術研究年報. 19, p. 17-25 (2009)

基盤研究部

○竹内 徹. 北海道における分子マーカーを利用した病害虫抵抗性育種. 植物防疫. 第62巻. p22-26(2008)

- 堀田治邦. 北海道におけるメロンえそ斑点病の発生実態と防除対策. 植物防疫. 第62巻. p305-308 (2008)
- 佐々木純. 食用ユリのウイルス病とウイルスフリー化事業による防除対策. 植物防疫. 第62巻 8号. p1-5 (2008)
- 竹内徹, 樋浦里志. 生物工学セミナー(71). 北農. 75, p.85 (2008)
- 富田謙一, 鈴木孝子. 生物工学セミナー(72). 北農. 75, p.175 (2008)
- 竹内徹, 平井泰. 生物工学セミナー(73). 北農. 75, p.248 (2008)
- 堀田治邦, 佐々木純. 生物工学セミナー(74). 北農. 75, p.348 (2008)
- 富田謙一, 鈴木孝子. 生物工学セミナー(75). 北農. 76, p.108 (2009)
- 相馬 ちひろ. 農業現場で活用可能なポリフェノールの非破壊測定. ニューカンントリー. 659, p.66-67 (2009)
- 阿部珠代. にらハウス栽培の窒素施肥法改善. グリーンレポート (476) p.10-11 (2009年2月号)

遺伝資源部

- 山下陽子. 北海道におけるダイズ茎疫病抵抗性研究. 植物防疫62(9), p5-8 (2008.6)
- 南忠. 畑作物の採種栽培における留意点. 農家の友60(4), p82-83 (2008.4)
- 南忠. 関係機関紹介「北海道立中央農業試験場遺伝資源部」. 特産種苗. 1, p24-26 (2009.1)

作物研究部

- 神野裕信. 春まき小麦の初冬まき栽培における播種のポイント. 農家の友 60, p98-99 (2008)
- 鴻坂扶美子. 有機物施用で地力維持、過作を和らげ、出芽環境を整える. ニューカンントリー. 650, p22-23 (2008)
- 前野眞司. 北海道における温暖化の影響とばれいしょの野良いも発生問題. 植調 第42巻第8号. p3-9 (2008)
- 内田哲嗣. 西洋なし 近年導入品種の特性. ニューカンントリー. 654, p.54-55 (2008)
- 内田哲嗣. ぶどう 北海道に向く新しい品種. ニューカンントリー. 655, p.64-65 (2008)
- 内田哲嗣. 北海道に向くぶどう新品種. 北海道の果樹. 25, p.5 (2009)

生産研究部

- 竹中秀行. 経営・地域の機械化体系改善計画 第2章最新鋭機器と新体系構築の可能性. ソイルコンディショ

- ニングと早期培土による馬鈴しょの省力栽培. ニューカンントリー2008夏季臨時増刊号. p. 83-86 (2008)
- 竹中秀行. 野菜栽培機械化への展望. ニューカンントリー2008年秋季増刊号「北海道の野菜づくり」. p. 82-85 (2008)
- 安積大治, 斎藤元也. 「だいち」による日本農業把握. 地図中心2008-4. 427号. p. 14-17 (2008)
- 金子 剛. 資材高騰化における今後の農業経営と技術について ②合理的な経営方法について. あぐりぼーと. 76, p. 3 (2008.12).
- 平石 学. 経営・地域の機械化体系改善計画 第2章直播栽培の導入効果～経営面からの特徴. ニューカンントリー2008夏季臨時増刊号. p. 68-72 (2008)
- 日向貴久. 地域型TMRセンターの設立運営方法と効果について. あぐりぼーと. 73, p. 6-8 (2008)
- 日向貴久. 所得確保のための技術改善項目特定に向けた研究. 釧路農協連月例通信. p. 7-9 (2008)
- 木村義彰. 農機ピットイン 田植機長期格納時の点検・手入れ. ニューカンントリー. 652, p. 70 (2008)
- 木村義彰. 農機ピットイン コンバインの清掃と点検. ニューカンントリー. 655, p. 38 (2008)
- 木村義彰. 経営・地域の機械化体系改善計画. ニューカンントリー2008夏季臨時増刊号 第2章最新鋭機器と新体系構築の可能性. 大豆作における畦間除草剤散布装置. p. 97-99 (2008)
- 木村義彰. 飛散防止カバー付きうね間散布装置を用いた防除技術. 農家の友. 708, p. 98. (2008)
- 稲野一郎. 経営・地域の機械化体系改善計画 第2章最新鋭機器と新体系構築の可能性. コントラクター向け高能率てん菜4畦用収穫機. ニューカンントリー2008夏季臨時増刊. p. 106-110 (2008)
- 稲野一郎. 経営・地域の機械化体系改善計画 第2章最新鋭機器と新体系構築の可能性. ストーンクラッシャ. ニューカンントリー2008夏季臨時増刊号. p. 50-52 (2008)
- 稲野一郎. 肥料散布における留意点. 農家の友. 711, p. 37-39 (2008)
- 石井耕太. 農機ピットイン 管理作業機. ニューカンントリー. 651, p. 72 (2008)
- 石井耕太. 農機ピットイン 試験場での防除作業. ニューカンントリー. 653, p. 73 (2008)
- 石井耕太. 農機ピットイン 試験場での畑の防除. ニューカンントリー. 654, p. 38 (2008)
- 石井耕太. 農機ピットイン 循環型乾燥機の整備と点検. ニューカンントリー. 656, p. 34 (2008)
- 後藤英次. 水稻品種「おぼろづき」に求められる品質

と栽培特性. 農家の友. 705, p. 36-37(2008)

○後藤英次. 特集/肥料高騰を乗り越えるために～稲作の現状分析と施肥対応技術. 農家の友. 711, p. 28-30(2008)

○後藤英次. 水稻品種「おぼろづき」の食味評価と石狩・空知南部地域における栽培技術特性. ニューカントリー. 656, p. 46-47(2008)

○塚本康貴, 北川巖, 竹内晴信. 転換畑における大豆生産向上のための土壌物理性改善策. 畑地農業. 598. p. 23-36(2008)

○塚本康貴. 泥炭土水田における良食味米生産のための基盤整備技術『砂質客土埋設工法』について. ホクレン営農技術情報誌あぐりぽと. 73, p. 9 (2008)

○後藤英次. 生理障害・栄養障害. ニューカントリー2008年秋季増刊号「北海道の野菜づくり」. p. 26-30(2008)

○熊谷聡. 特集: 水稻湛水直播栽培の取組状況についてー北海道における水稻直播栽培の特徴と、直播栽培導入に向けた留意点. ホクレン営農技術情報誌あぐりぽと. 75, p. 6-7(2008)

○熊谷聡. 技術特集 水稻直播の可能性ー【たん水直播編】基本から分かる栽培技術. ニューカントリー. 660, p. 24-25(2008).

生産環境部

○中尾弘志. 病害虫の発生と防除の基本的考え方. ニューカントリー. 56(2), p.34-35(2009)

○日笠裕治. 高設・夏秋どりいちご「エッチェス-138」の養液管理と窒素栄養診断. ニューカントリー. 55(8), p.64-65(2008)

○田中文夫. 「農薬の使い方」. 北海道の野菜づくり. ニューカントリー 2008 年秋期臨時増刊号. p110-113. (2008)

○新村昭憲. 土壌病害から産地を守る(発生地への教訓に学ぶ). ニューカントリー 55(9), p.18-20. (2008)

○新村昭憲. 北海道におけるニンジン乾腐病の発生実体と発生要因. 植物防疫63, p.31-35. (2009)

○新村昭憲. 農学校1年1組防除の時間. ニューカントリー 56(3), p.34-35. (2009)

○堀田光生, 田中文夫, 不破秀明. ジャガイモの種いも伝染性細菌病の特徴と簡易検定法. 植物防疫. 63, p98-103. (2009)

○北海道病害虫防除所. 平成19年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫. 北農. 75, p.148-162(2008)

○北海道病害虫防除所予察科. 平成20年度に北海道で新たに発生を認めた病害虫. 農家の友. 61(3), p. 4-7.

(2009)

○北海道病害虫防除所予察科. 2009 作物展望・病害虫. ニューカントリー. 56(1), p. 60-61.(2009)

○美濃健一. 近年の雪腐病発生状況と防除について. 農家の友. 60(11), p.81-83.(2008)

○小野寺政行. 堆肥と各種有機質肥料を用いた露地野菜の無化学肥料栽培法. グリーンレポート. 466, p.8-9(2008)

○小野寺政行. 有機物・堆肥導入テクニック. ニューカントリー. 655, p25-27(2008)

○須田達也. めん用秋まき小麦「きたほなみ」の高品質安定栽培法. ニューカントリー. 649, p.46-47(2008)

○須田達也. めん用秋まき小麦「きたほなみ」の高品質安定栽培法. 農家の友. 60(4), p.48-49(2008)

○須田達也. 秋まき小麦「きたほなみ」の起生期以降の窒素施肥. 農家の友. 61(3), p.86-87(2009)

○須田達也. めん用秋まき小麦新品種「きたほなみ」の高品質安定栽培法. あぐりぽと. 73, p.10-11(2008)

技術普及部

○内山誠一. 農作業記録を経営管理に生かす. ニューカントリー. 653, p. 26-28(2008)

○内山誠一. 建設業の農業参入と地域活性化. 農家の友. 714, p. 20-22(2008)

○木俣栄. 今後の小麦の病害虫防除の徹底. 北海道米麦改良. 43, p. 1-4 (2008)

○木俣栄. 今後の水稻の病害虫防除. 北海道米麦改良. 44, p. 5-8 (2008)

○木俣栄. 雪腐病防除で良質小麦の安定確収を. 北海道米麦改良. 48, p. 1-3 (2008)

○請川博基. 平成20年の作柄を振り返る「乳牛」. 農家の友. 60(12), p. 40-41(2008)

○古原洋. 水田雑草「オモダカ」の生態と防除. 農家の友. 60(5), p. 38-39(2008)

○古原洋. 経営・地域の機械化体系改善計画; 直播栽培の導入効果～技術面からの特徴. ニューカントリー. 臨時増刊号, p. 63-67(2008)

○古原洋. 水稻直播の可能性; ノビエの予想発生量に応じた直播除草剤の使用. ニューカントリー. 660, p. 26-27(2009)

○川口招宏. 北海道の野菜づくり, 第3章葉茎菜類しゅんぎく, 第四章比較的栽培の少ない野菜ラデッシュ, しそ, ぎょうじやにんにく, ニューカントリー. 臨時増刊号, p. 248-249, p. 298-301(2008)

○川口招宏. 平成20年の作柄を振り返る. 農家の友. 60

(12), p. 28-29(2008)

○乙部裕一. 緑肥で地力をパワーアップ! 栽培の要点とすき込み法. ニューカントリー. 641, p. 23-25(2008)

○乙部裕一. 秋から始める施肥の見直し 肥料費の削減に挑戦. ニューカントリー. 655, p. 22-24(2008)

○乙部裕一. 肥料高騰を乗り切るために 土壌養分の現状と問題点. 農家の友. 60(11), p. 25-27(2008)

○乙部裕一. 土壌診断に基づく施肥設計手順について. あぐりぼーと. 77, p. 2-6 (2009)

(4) 著編書資料

環境保全部

○岩崎暁生. タネバエの発生予察法と被害回避法は?. 高橋賢司ら編. 収量, 品質の向上と安定生産のための大豆づくりQ&A-病害・虫害・雑草・鳥獣対策編-. (社)全国農業改良普及支援教会, 東京.

○青木元彦. ジャガイモ テントウムシダマシ、アブラムシ類. 農業総覧 原色病虫害診断防除編 追録第 38号. (社)農山漁村文化協会, 東京.

基盤研究部

○小宮山誠一. 野菜の品質と規格. ニューカントリー 2008 年秋季臨時増刊号「北海道の野菜づくり」. 北海道協同組合通信社・ニューカントリー編集部. p.114-117 (2008)

○小宮山誠一. 野菜の栄養性と機能性. ニューカントリー 2008 年秋季臨時増刊号「北海道の野菜づくり」. 北海道協同組合通信社・ニューカントリー編集部. p.118-121 (2008)

○小宮山誠一. 野菜の加工適性 ニューカントリー 2008 年秋季臨時増刊号「北海道の野菜づくり」. 北海道協同組合通信社・ニューカントリー編集部. p.135-138 (2008)

作物研究部

○稲川裕. 果実. "北海道フードマイスター検定 上級試験セミナー資料 農産編". 札幌商工会議所編. 同発行. 2008. p.72-88.

○稲川裕. 2. りんご導入品種の特性調査. 果樹農業の達人マニュアル. 北海道果樹協会編. 同発行. 2009. p.11-13.

○内田哲嗣. 3. ぶどうの新品種. 果樹農業の達人マニュアル. 北海道果樹協会編. 同発行. 2009. p.14-15.

○内田哲嗣. 4. 西洋なしの新品種. 果樹農業の達人マニュアル. 北海道果樹協会編. 同発行. 2009. p.16-18.

○岩田俊昭・丹野久・田中英彦・荒木和哉・佐藤毅・古原洋・田川洋一・沼尾吉則・五十嵐俊成・田中一生. 北海道水稲優良品種地帯別作付指標. 北海道農政部. 2009.1. p1-6.

生産研究部

○安積大治. 水田土壌の種類と改良方策. 北海道農業を支える土づくりパートⅢ 水田の土づくり 土づくり技術情報「水田編」. 北海道農協「土づくり」運動推進本部. 2009. p. 4-14

○金子剛. 食育ファーム実践マニュアル. 北海道農政部. 2009. p. 4-47

○平石学. 直まき10俵どり指南書 1章 確認しておこう! 導入の効果. JAいわみざわ地域農業振興センター. 2009. p. 3-5

○平石学, 濱村寿史. 建設業の実践的な農業参入事例集~スムーズな農業参入のために~. 北海道農政部. 2008. p. 14-19, p. 22-29, p. 34-41, p. 50-53

○後藤英次. 土壌改良資材のはたらきと活用. 北海道農業を支える土づくりパートⅢ 水田の土づくり 土づくり技術情報「水田編」. 北海道農協「土づくり」運動推進本部. 2009. p. 52-64

○後藤英次. 微生物のはたらきと土壌管理. 北海道農業を支える土づくりパートⅢ 水田の土づくり 土づくり技術情報「水田編」. p66-74(2009. 2). 北海道農協「土づくり」運動推進本部. 2009. p. 66-74

生産環境部

○日笠裕治. 肥料価格高騰の現状と技術的対策. 北海道立中央農業試験場肥料価格高騰化対策チーム. 2008. p 1-41

○日笠裕治. 北海道の野菜づくり. ニューカントリー増刊号. 2008. p 43-50

○田中文夫. ジャガイモ そうか病、疫病、黒あざ病、黒あし病、軟腐病、乾腐病. 原色病虫害診断防除編追録 39号. 農文教. (2008)

○田中文夫. 小豆・菜豆・エンドウ・ソラマメの病害. 防除ハンドブック「豆類の病虫害」. 全農教. (2008)

○小野寺政行. ハウス・トンネル・ベたがけ資材、マルチの種類および畝立て技術. 北海道の野菜づくり (ニューカントリー 2008 年秋季臨時増刊号). 志賀弘行ら監修. 北海道協同組合通信社発行. 2008. p.56-65

○田丸浩幸. 転換畑の野菜栽培. 北海道の野菜づくり (ニューカントリー 2008 年秋季臨時増刊号). 志賀弘行ら監修. 北海道協同組合通信社発行. 2008. p.22-25

技術普及部

○木俣栄. 病害虫の防除対策. 平成21年産に向けての米づくり. 北海道米麦改良編. 同発行, 2008. p. 65-107

○木俣栄. 小麦の病害とその予防, 小麦の害虫と防除法, 北海道の小麦づくり. 北海道米麦改良編. 同発行, 2008. p. 109-156

○木俣栄. 豆類の病害虫, 明日の豆作り. 日本豆類基金協会編. 同発行, 2009. p. 99-124

○古原洋. 平成21年産に向けての米づくり. 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2009. p. 37-48

○乙部裕一. 良食味米を目指した土壌管理、施肥技術. 平成21年産に向けての米づくり. 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2009. p. 109-132

○乙部裕一. 良質小麦生産のための施肥および土壌管理. 北海道の小麦づくり. 北海道米麦改良協会編. 同発行, 2008. p. 63-89

○乙部裕一. 高品質生産に向けた栽培技術, 施肥量と根粒菌. 明日の豆作り. 日本豆類基金協会編. 同発行, 2009. p. 84-89

○川口招宏. 北海道野菜地図その32. 農業協同組合中央会, ホクレン. 2009

○相馬 潤. 小麦赤カビ病の生態を知ろう. 農業共済新聞. (2008. 5. 7)

○美濃健一. 病害虫図鑑・小麦の褐色雪腐病. 日本農業新聞. (2008.10.16)

○須田達也. めん用秋播き小麦新品種「きたほなみ」の高品質・安定栽培法. 農業共済新聞. (2008.6.25)

技術普及部

○請川博基. 経営と技術 道農業の焦点 乳牛. 日本農業新聞. (2009. 1. 20).

○川口招宏. 営農と技術 道農業の焦点②野菜・露地日本農業新聞. (2008. 1. 20).

(5) 新聞等記事

環境保全部

○岩崎暁生. 2008 年度に特に注意を要する病害虫. 農業共済新聞. (2008.4.2)

作物研究部

○鴻坂扶美子. シードテープ法による有効なダイズシストセンチュウ抵抗性品種の簡易判定. 農業共済新聞 (2008.6.18)

○藤田正平. 経営と技術 2009 年道農業の焦点 (豆類). 日本農業新聞 (2009.1.14)

生産研究部

○熊谷聡. 北海道営農技術版一 水稻湛水直播栽培の特徴と導入効果. 農業共済新聞. (2008. 11. 26)

生産環境部